



日本共産党・前県会議員

2021年7月15日

# 加藤なを子



## 県政へのかけ橋 活動レポート

発行：日本共産党・加藤なを子事務所

<連絡先>藤沢市藤沢2-3-2

TEL 0466-25-4776 FAX 25-4761

### 若者の救済制度は まったなし 若者の困窮が深刻



学生食料支援プロジェクトが行なわれました。12時から開始でしたが、40分頃に到着したところ、すでにほとんど品物がなくなっていて多くの学生さんの利用がありました。やはり若者の困窮が深刻です。



今日は、善行で家庭菜園をしている方が、畑で収穫したての新ジャガイモを提供してくれました。おせっかいな私は、男爵イモとメイクイーン向けの料理の仕方を女子の学生さんに伝授。喜んでもっていったくれたのでよかったです。「アパートの家賃の支払い大変ですか？」に「困ってます！」の聲が寄せられ、やはり切実なことがわかります。住まいは人権であり福祉です。学生向け返済不要の家賃支援金制度が必要です。若者への支援、救済制度はまったくなしです！

#### 高校生は奨学給付金

学生・専門学生は  
授業料減免70万円(上限)  
(修学支援新制度)

困窮学生らに  
10万円または20万円給付  
(学生支援緊急給付金)

- ・対象：生活保護、住民税非課税世帯及び家計が急変し非課税世帯に相当する世帯の高校生等
- ・制度：教科書費、教材費、学用品費、修学旅行費等を支給
- ・申し込み：各学校事務室、神奈川県教育委員会財務課
- ☎045-210-8251 (平日) 新年度分の受付は21年6月から

- ・対象：家計が急変し大学、短大、高専、専門学校で学ぶことが難しい人
- 4人世帯で年収が380万円以下(住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯)の世帯の学生
- ・相談窓口：給付型奨学金、授業料等減免について各学校の学生課、奨学金窓口。21年4月募集開始。その他随時。

- ・すでに申請し、選考外となったが、その後に要件を満たした学生等に追加給付
- ・相談窓口：各学校の学生課、奨学金窓口



### なを子の花だより 今週は「ノウゼンカズラ」

先日の菅総理の記者会見で、外国の女性の記者から、「五輪の開催 NO と言えないのか。総理のプライドでしょうか？」と聞かれていました。菅総理は「そうではありません。」といいながら、中止にしない明確な理由は言えませんでした。

ノウゼンカズラの花言葉は「栄光・名誉・名声」です。菅政権にとって、このノウゼンカズラはどう映るでしょうか。

## 国民の命と安全こそ最優先に

# 政府は五輪開催の中止決断を！

先日の長後地域に続き、6月25日は片瀬山・片瀬海岸・鶴沼松が岡地域を政策を訴えながら宣伝カーでまわり、夕方は辻堂駅で宣伝しました。「オリンピックは中止にしてほしい」「選挙、いつあるんですか」「ワクチンの接種について知りたい」「子どもたちがサーフィン競技を見に行くの中止じゃないのか」などご意見や質問が寄せられました。

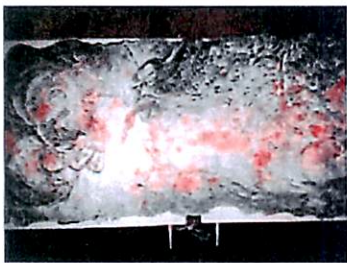


五輪の開催は中止して、コロナ対策に集中して取り組んでほしい。国民の命を最優先にする政治に変えてほしい！声をあげれば政治も社会も変えることができます。菅政権を交代させて、市民と野党が力をあわせ希望と安心の新しい政権をつくりましょう！皆さんの願いを日本共産党に託してくださいと訴えました。

## 皆さんの梅雨から夏にかけて元気に過ごす秘訣は？！



ニューサマーオレンジ・レモンに炭酸水と少しのお酢とハチミツを入れたドリンクです。このカップは以前、箱根の吹きガラス体験で作成したもので気に入って使っています。じめじめした梅雨の時期、蒸し暑さと湿気の多さが不快ですね。友人は「酸っぱい梅干しとしょっぱい漬物を食べて、濃いお茶を飲んで乗りきる！」と。



江ノ島の龍と天女が描かれている親しみを感じる作品。たくさんの蝶々は子ども魂をあらわしているそうです。

## 山内若菜展に行ってきました

市民会館の第1展示室で  
6月16日まで開催した。

シリーズ「唇は蕾」。若菜さんが好きなスカシユリが、背景にいっぱい描かれていました。

作品は、和紙の上に墨や絵具を塗り重ね、時には画面を布でふき取り、洗い流し、紙やすりで削るという作業で描かれているそうです。命を何よりも大切に思い、死を生に転換させる、命は何度でもよみがえると。若菜さんの豊かな感性、繊細な感情、一方で力強い情熱を感じる作品に圧倒されます。



福島・岩手・広島・長崎、多くの悲しみ、失われた命の尊さから、多くの人たちの思いや願いが新たなエネルギーとなり、希望へと変える力になる！そんなメッセージを作品から感じました。